

広報

川本

祝 平成27年成人式

特集

町の未来を創造する

～川本町版総合戦略～

8
August.2015

No.
532



ホームページ <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>

平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方をお祝いする成人式が、8月14日に挙行され、対象者33名の内、22名の出席がありました。

成人代表の多代田卓さんは、成人としての自覚と決意を述べました。そして、20年間支えてくれた家族や地域の皆さん、恩師、共に支え合った友人への感謝の気持ちを伝えました。

町の未来を創造する

～川本町版総合戦略～

毎日のようにニュースに取り上げられる「地方創生」の文字。
安倍内閣が掲げる重点政策の一つで、地方の人口減少に歯止めをかけ、首都圏への人口集中を是正し、地方の自律的な活性化を促す取り組みです。
国では、平成26年12月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されました。
地方においては人口減少対策となる具体的施策を盛り込んだ総合戦略策定が努力義務とされ、各地で5カ年計画の策定に動いています。
全国で始まった地域の力試し。皆さんと創り上げる川本町の戦略の動きをお伝えします。

将来の人口は

日本は、2008年をピークに人口減少の道をたどっています。今後、2050年には9,700万人程度となり、2100年には5,000万人を割り込む水準にまで減少するとの推計が出ています。

人口減少は、なぜいけないのか

人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させるという悪循環の連鎖に陥るリスクが高いためです。

地方の弱体化は、地方から人材流入が続いてきた首都圏の衰退にも影響し、競争力が弱まることは必至と考えられます。

地域の特性を活かした総合戦略を策定・実行していくことで、人口減少を抑制し、地域の発展へとつながっていきます。

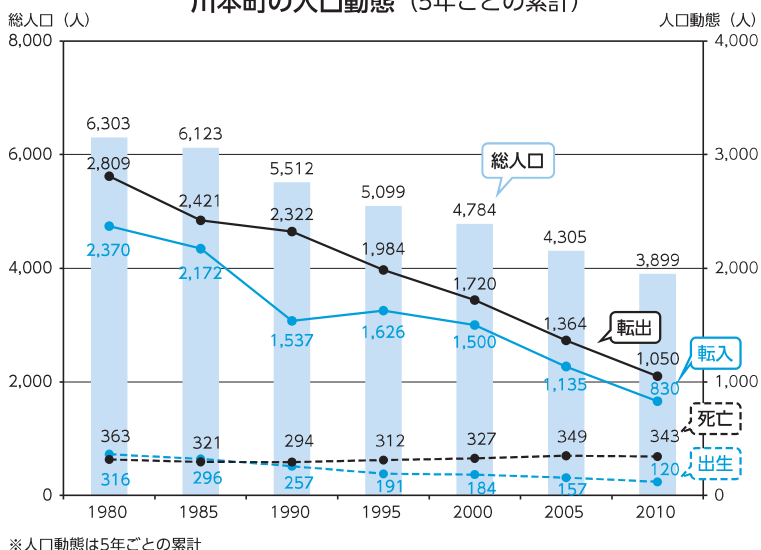
川本町の人口推計

2010年の人口が3,899人だった川本町。15歳未満のいわゆる年少人口は1割以下で、65歳以上の老年人口は4割を超えています。
30年間で約4割の人口が減少しました。これは、5年に400人のペースで減少したことになります。

人口動態

転入・転出の社会的要因による動態は、5年に200人のペースで減少。出生・死亡の自然的要因に

川本町の人口動態（5年ごとの累計）



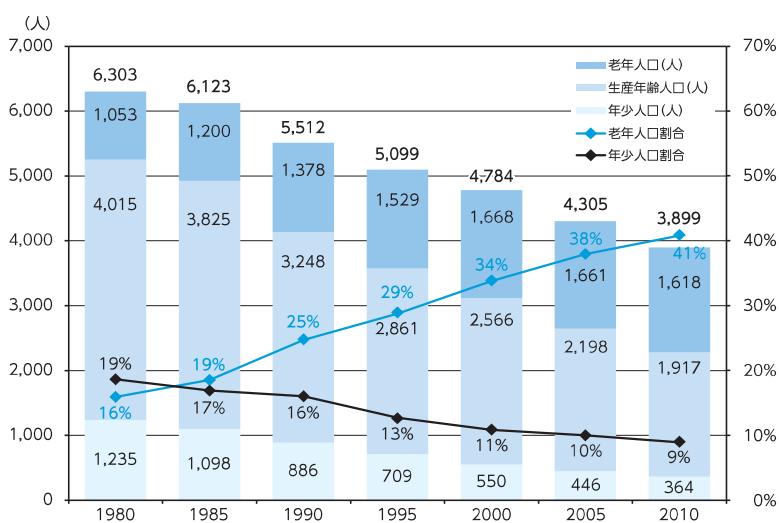
よる人口減少も拡大傾向にあり、2010年で社会的要因による人口減少と同規模になっています。
2005年から2014年の地域別移動理由をみると、県外への転出は就職によるものが最も多く、県外からの転入は新築・転居といった住宅事情によるものが多いことが分かっています。
県内での移動理由を見ても、転入・転出ともに転勤によるものが半数以上を占めています。
この結果から、川本町出身者の転出は県外に偏っていることが推測できます。

合計特殊出生率とは、一人の女性が一生に出産する子どもの平均数をいいます。

川本町の合計特殊出生率は、島根県の平均を上回っていましたが、直近のデータで2008年から2012年は1.64人となり、島根県の平均と同等になりました。



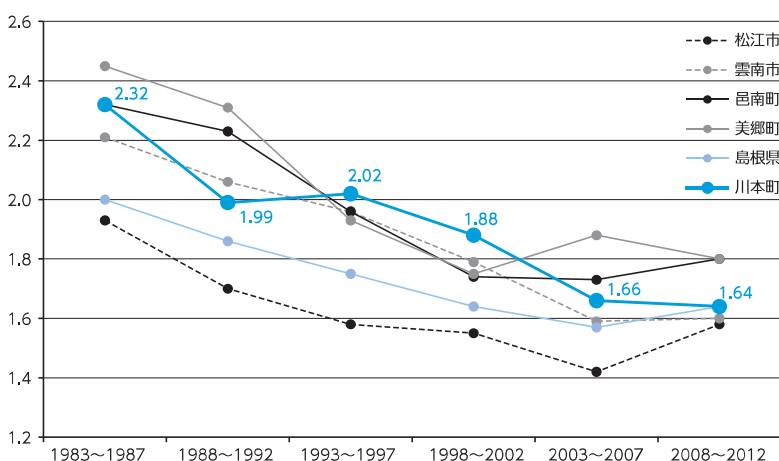
川本町これまでの人口推移
(年少人口、生産年齢人口、高齢人口区分比較)



■将来人口推計はどうか

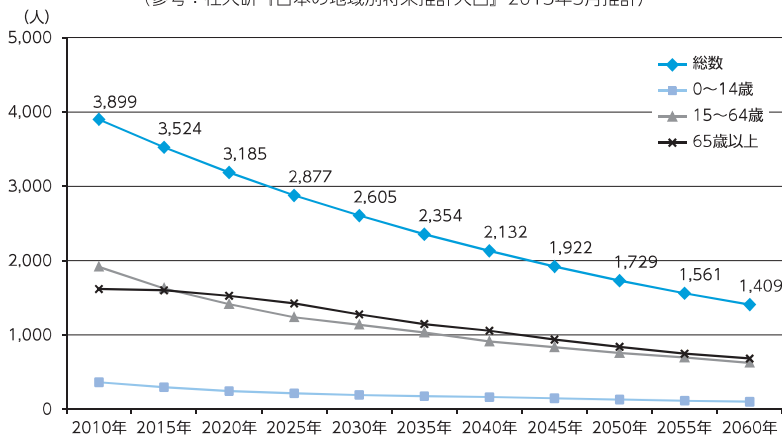
国立社会保障・人口問題研究所（通称…社人研）が出している推計人口によると、減少傾向が続き、2025年には2878人となっています。このまま対策を講じなければ、2045年までには、2000人を下回ると予想されます。

川本町の合計特殊出生率



川本町の将来人口推計

(参考：社人研『日本の地域別将来推計人口』2013年3月推計)



産業・教育への影響

人口が減少していけば、当然ながら産業従事者も減少していきます。この10年間で増加傾向にあった医療福祉・教育・宿泊飲食等の従事者も2020年から2025年頃には減少に転じていきます。

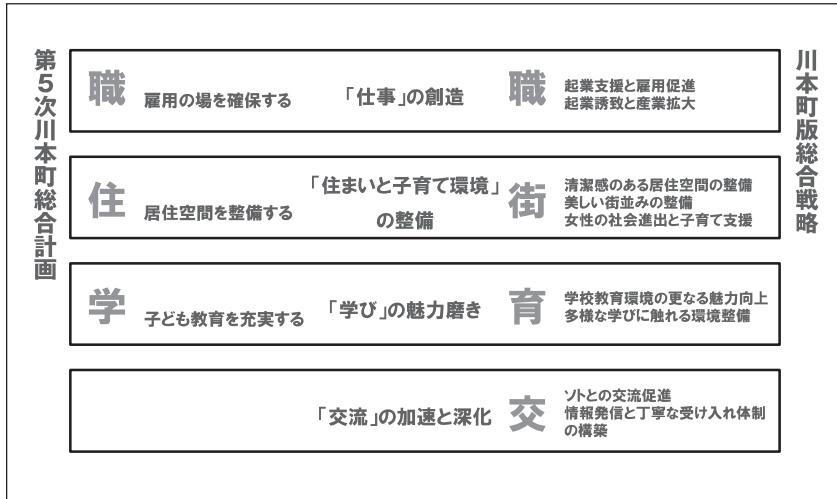
現在の児童・生徒数は、1学年20から26人です。2020年には、全ての学年で20人を下回り、2050年には10人を下回ると予想されます。

子どもたちの教育環境を維持していくためには、1クラス20人程度を保っていく必要があります。

総合戦略の柱

こうした現状を踏まえ、川本町の特徴・資源を活かし、住む人にとって身近で、有益な施策を盛り込む「川本町版総合戦略」策定を進めています。

目標達成のための4本柱



戦略の柱を4つの分野に分けています。

平成24年度に策定した第5次川本町総合計画の4つの柱のうち、特に人口増加に資する「職」「住」「学」の3つを抜粋し、さらに移住・定住の促進につながる機会が増えるよう「交流」を加えた4本柱として策定を進めています。

戦略策定の動き

町民の皆さんや専門的な意見を聞き、より実効性のある計画の策定に歩みを進めています。

町民戦略会議

町民の皆さんから人口減少対策に係るニーズや提案をいただく会を7月以降開催しています。

これまで、子育て中の方や若者、女性の視点を聞く会の他、中学生には「川本町の未来新聞」と題し、将来の町への期待を発表してもらいました。

今後は、公民館単位での会も予定しています。

こうした提言を踏まえて、役場職員で組織するプロジェクト会議を中心に、4本柱に沿った計画立案をしています。



総合戦略策定検討委員

産業界、行政機関、教育機関、金融機関、メディアから14人に委嘱しています。

プロジェクト会議で立案した計画に意見をいただき、より具体的な効果的な施策にするため、全5回の会合を予定しています。



今後のスケジュール

8～9月 総合戦略策定検討委員会

町民戦略会議

10月 パブリックコメント

最終とりまとめ

※パブリックコメントの準備ができましたらお知らせします。ホームページや各公民館等で閲覧いただけます。

ま ち の 話 題



講師の指導を受け、ダンスで楽しい気持ちを表現する生徒

文部科学省の子どもの体力向上事業で、モデル校に指定された川本中学校の全校生徒が、4回シリーズで専門家による指導を受けています。第1回目は、バスケットプロチーム「島根スサノオマジック」の元チアリーダー遠藤さんが講師を務め、ダンスの基礎を学びました。体育祭前には、もう一度、応援合戦で披露するダンスフォーメーションのアドバイスを受ける予定です。12月には、スサノオマジックの選手からバスケットの指導を受け、1月には、専属トレーナーから体力づくりや体のケアの指導を受けることになっています。

7/10

ダンスで体力アップ 川本中学校



田植えばやしを披露する保存会のみなさん

三原地域に伝わる伝統行事「小笠原近重流田植えばやし」が、川本北公民館を会場に行われました。今から約430年前、丸山城を治めていた小笠原長旌の時代に創られたといわれるこの田植えばやしは、多世代の会員で構成される保存会の皆さんにより現代に受け継がれています。この日も、世代間で和やかな交流が行われました。

6/28

どんつく 田植えばやし



全国大会に出場する野口さん

野口月華さん（川本小6年）が、6月28日に行われた日清食品カップ全国小学生陸上競技交流大会島根県大会に出場。所属する邑智JTSで女子400リレーに出場し、55秒93で1位となり、全国大会への切符を手に入れました。全国大会は、8月22日に神奈川県で行われます。野口さんの活躍を期待しています。

8/10

野口さん激励 陸上全国大会へ



大きなかけ声を上げ、みこしを引く園児ら

川本保育所の夏祭り、園児らによるみこし引きがありました。保育所を出発し、沿道の応援を受けながら、元気いっぱい「おみこし、わっしょい、わっしょい」とかけ声を上げ、弓市地内を一周しました。園児の元気なかけ声が、夏の暑さを吹き飛ばすように、町中に響き渡りました。

7/23

おみこし わっしょい！

まちづくり 意見交換会

6月に自治会単位でまちづくり意見交換会を開きました。
町の事業についてのご意見や地域の困り事など、たくさんの声をいただきました。
その中で、多くの会場で共通していた、ご意見・ご質問への回答をお伝えします。

デジタル防災行政無線

「なぜ変わるの？」

「何ができるようになるの？」

■更新の経緯

現行のアナログ防災行政無線は、導入後13年が経過しています。機器の耐用年数は6年のため、緊急時に故障して使用できなくなる可能性があります。役場の庁舎移転のため、機器の移設が必要になったこともあり更新することになりました。

中継局と屋外スピーカーの数を増やし、安定した情報の伝達環境を整備します。

■デジタル防災行政無線の機能

アナログと比較して、幅広く安定した情報の伝達ができるようになります。各戸に設置する個別受信機は、これまでと同じく放送の受信のみですが、避難所などに持って行く受信機は、文字情報も受信可能になります。屋外スピーカーには、役場とつながる電話機を設置します。停電時でも96時間は通信ができます。

■避難所への設置

これまでと同様に、個別受信機を設置します。



ドクターヘリのヘリポート

「よいことですね」

これまでヘリコプターの離着陸には、川本町民球場を多く使っていましたが、試合に支障を来していました。

検討の結果、消防署からなるべく近く、人通りが少ない場所が良いということから、旧川本西小学校の校庭およびプールの場所に整備することになりました。柵で囲い安全に離着陸できるようにします。

防犯灯の維持に対する助成

「電気代が自治会会計を圧迫

LED化への助成や町で管理を」

防犯灯の管理を町で行うことは難しい状況です。しかしながら、自治会の負担軽減につながるLED化については、今後、助成制度など検討してまいります。

マイナンバー制度

「制度化へのスケジュールは？」

メリットは何？」

■スケジュール

平成27年10月以降に住民票の住所に個人番号を通知するカードを送ります。平成28年1月以降に通知カードに基づき、マイナンバーのカードが交付されます。

平成29年1月から国の機関間でマイナンバーを使った情報連携が始まります。地方公共団体間での情報連携は、平成29年9月からの予定です。

■メリット

マイナンバーは、社会保障、税、災害対策の3分野で利用されます。情報連携することにより、税の申告がスムーズにできるなど、住民の皆さんへのサービスが向上します。個人番号を管理することで、年金の抜け落ちなどが無くなります。

■捨てない、見せない、なくさない

個人番号（マイナンバー）が記載された「通知カード」は重要な書類です。紛失しないよう大切に保管してください。

マイナンバーロゴマーク



愛称：マイナちゃん

治水事業

「堤防の保守管理は大丈夫？」

江の川水系の治水整備は

どうなっている？」

■堤防の保守管理

毎年、堤防の点検を国土交通省と川本町とで行っています。隙間は毎年計測し、危険がないか観察して、順次修繕しています。

■江の川水系の治水整備

長年にわたり、ご心配やご要望をいただいております。今年度、江の川水系の河川整備計画が策定されます。7月には計画原案が示され、有識者による懇談会がすこやかセンターで開かれました。8月18日には住民意見を集約する意見交換会も開かれています。

これまで町が要望してきた全ての箇所が計画上には反映されていますが、水系全体では非常に多くの地区が事業対象となっています。計画策定後、本町事業が早期に実施されるよう強く要望していきます。



庁舎移転

「今後のスケジュールは？」

■移転の経緯

現庁舎は、昭和39年に県の合同庁舎として建設され、昭和60年に川本町が取得した財産です。築後50年以上経過し、老朽化による修繕費が多額となっています。

法律改正により、防災拠点の耐震化が義務化されました。耐震化には、多額の費用が必要となるため、現県合同庁舎の隣にある旧県央保健所の施設と土地を購入し、移転することになりました。

■今後の動き

平成27年4月から建物の改修工事が始まっており、11月には完成する予定です。12月には、システム機器等を移動し、平成28年1月4日から新庁舎で業務を開始します。庁舎の位置が変わることで、住民の皆さんにはご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



川本町60年のとき――

シリーズ⑥

新制川本町が誕生してから、4月1日で60周年になりました。



- ① 昭和50年代初め頃の中新町
- ② ①の写真の現在の町並み
- ③ 昭和50年に行われた合併20周年記念産業祭
- ④ 昭和53年因原トンネル貫通式

沿革

昭和50年（1975年）

- ・ 3月 川本中学校・朝日中学校統合決議
- ・ 7月 集中豪雨被害（被害総額8億円）
- ・ 8月 県道川本トンネル貫通（小谷地区）

- ・ 11月 三江線全線開通（江津～三次）
- ・ 11月 川本町合併20周年記念式典

町花「さつき」、町木「もみじ」制定

昭和51年（1976年）

- ・ 11月 川本中学校・朝日中学校統合による校舎建設着工

昭和52年（1977年）

- ・ 4月 川本町誌「歴史編」発刊

昭和53年（1978年）

- ・ 9月 国道261号 渡・挽谷トンネル開通
- ・ 12月 川本高等学校新校舎完成

昭和54年（1979年）

- ・ 4月 川本中学校と朝日中学校統合
- ・ 8月 高齢者生産活動センター竣工（尾原地区）
- ・ 9月 町民球場竣工

昭和55年（1980年）

- ・ 3月 朝日ヶ丘会館（北公民館）竣工
- 川本農村勤労福祉センター（西公民館）竣工

第1回オープンスクールを開催しました

7月31日（金）に県内外の各中学校からの生徒約160名が参加して、第1回オープンスクールを開催しました。開講式では、校長挨拶、生徒会副会長挨拶、学校概要説明、DVD放映、在校生からの学校紹介を生徒会が中心となっており、その後各教室で模擬授業や、希望者は野球部体験、在校生との交流会、寮見学も行いました。



体育館での開講式



模擬授業の様子



生徒会挨拶

防災避難訓練・消火訓練を行いました

7月3日（金）、全校生徒と教職員が防災避難訓練を行いました。地震が発生しその後火災が発生したという内容を想定し避難経路の確認、職員の任務の確認、消火器使用方法の説明後、代表の生徒が模擬消火器を使い消火訓練を行いました。生徒達は、放送をよく聞いて、体育館に避難し、人員確認などを的確に行いました。



避難後の様子



消火訓練の様子

P T A 活動紹介

本校のPTAには生活指導委員会・研修委員会・広報委員会があります。各委員会とも役員さんを中心に全保護者に呼びかけをして御協力いただき積極的に活動を行っています。生活指導委員会 地元で行われる夏祭り巡回指導

校内除草作業

広報委員会 年2回PTAだより「メッセージ」の発行
研修委員会 人権同和教育研修会

スクールカウンセラーの先生との座談会

学園祭の御案内

■ テーマ：

進化

中央の団結力をいまここに。

■ 期 日：平成27年8月29日（土）文化祭1日目（島根中央高校体育館）

8月30日（日）文化祭2日目（悠邑ふるさと会館・島根中央高校）

8月31日（月）体育祭（島根中央高校グラウンド）（雨天順延）

ぶっくん だより

2015年
8月号

No.219



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：10時～18時 土日10時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始
E-mail : kawamoto-library@kawamoto-town.jp

掲示板

あそびのひろば ミニ読書会

9月9日（水）10:00～11:30
読み聞かせ

9月30日（水）10:00～11:30
読み聞かせ

7月の貸出ベスト3

《一般書》

- 1 アンタッチャブル 馳星周著
- 2 海に消えた神々 今野敏著
- 3 かんたんお菓子 白崎裕子著

《児童書》

- 1 なつやすみ虫ずかん 宮武頼夫文
- 2 おむかえまだかな もとしたいづみ作
- 3 ことわざ絵本 五味太郎著

9月

おでかけぶっくんデーとおおぞら図書館日程

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

図書館の休館に伴い、屋外で図書貸出を行う【おおぞら図書館】、町内の行事やイベントへ出かけて図書の展示・貸出を行う【おでかけぶっくんデー】を下記の日程にて行います。皆様、お誘いの上ぜひお越しください♪



：おでかけぶっくんデー（車のマーク）

*健康福祉課による健康相談にあわせて開催

- ・北公民館 9：30～10：30
- ・親和自治会館 10：45～11：15
- ・西公民館 13：30～14：00



：おおぞら図書館（本のマーク）

悠呂ふるさと会館おとぎ館側入り口
11：00～14：00

移動図書館紹介

その3

～因原保育所～



毎月第1水曜日は、因原保育所で移動図書館を行っています。親子で本を選んでいる姿を見ると、ほほ笑ましくなります。メディアがめまぐるしく発達している昨今ですが、絵本を介して子どもとの時間を過ごし、心のふれあいを大切にして欲しいと思います。

9月

悠邑ふるさと会館催し物案内

9月

大ホール

20日
(日)

陸上自衛隊 中部方面音楽隊コンサート

入場
無料

日 時／9月20日(日)

開場 13:30 開演 14:00

入場料／入場無料(整理券は必要ありません)

出 演／陸上自衛隊中部方面音楽隊、川本中学校吹奏楽部、
島根中央高校吹奏楽部

主 催／川本町、川本町教育委員会

主 管／自衛隊島根地方協力本部

気軽に音楽に親しんでいただく企画として今年度も実施します。今回は兵庫県から中部方面音楽隊がやってきます！さまざまなジャンルの曲を本格的な吹奏楽でお楽しみください。また、一緒に合同演奏で出演する川本中学校や島根中央高校の吹奏楽部も乞うご期待です！



大ホール

27日
(日)

第12回 川本町神楽共演大会

今年もやってきました共演大会。ふるさと会館ならではの音響と照明による大迫力の神楽舞をご堪能ください！

日 時／9月27日(日) 開演 9:30

料 金／前売り：大人1,500円(当日2,000円)
中学生以下無料

主 催／川本町神楽連絡協議会



お問い合わせ：悠邑ふるさと会館 Tel.0855-72-0001

あのイベントどーだったの？コーナー その①

悠ふるロビーコンサート開催しました♪

7月24日の夕方、会館のエントランスロビーで「悠ふるロビーコンサート」を開催しました。“アンサンブルFlauce”による暖かい音楽がエントランスに響き渡り、暑さを忘れる穏やかな時間が流れました。

次回の開催は、10月を予定しています。アーティストは未定ですが、決まり次第広報しますので、ぜひお楽しみに♪



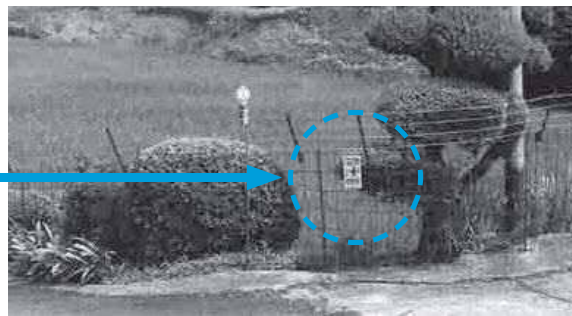
会館空調設備改修工事に伴う一部休館について

会館の各会議室および楽屋などの空調機器改修工事実施のため、下記のとおり一部休館させていただきます。町民の皆さまにはご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

◇大会議室、中会議室、和室

期間：8月23日(日)～9月12日(土)

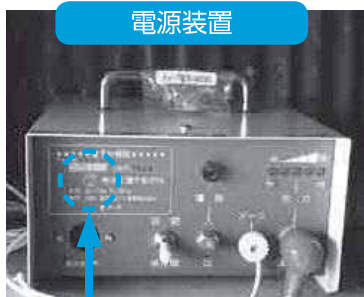
危険表示のある柵には絶対に近づかないようにしましょう



電気柵設置状況

もう一度確認をしてください
電気柵の適切な管理を
鳥獣被害防止のために電気柵を設置する場合は、次の点に注意して、適切に実施してください。

③ 設置後は、周辺の草刈りを行うなど安全な管理をしてください。



電気用品安全法
適合マーク

② 30ボルト以上の電源から電気を供給するときは、電気用品安全法適合マークの電源装置を使用してください。
人が容易に立ち入ることのできる場所では、漏電遮断器を設置してください。

① 感電や火災の恐れがないよう、電源の種類や電圧の大きさにかかわらず、周囲の人が分かりやすい位置や間隔、文字で危険表示の札を付けてください。

これからの川本、大好きな川本をコトバで表そう!

第1弾 コトバチャレンジ

キャッチコピーとロゴマークを作り、川本町のアピールに使用します

募集期間：8月31日（月）まで

募集内容：「キャッチフレーズ」20字以内
「川本町の未来・夢のコトバ」100字以内

一枚の紙にみんなで「川本町」「かわもとまち」を書こう!

第2弾 ポスターチャレンジ

寄せ書きのポスターを作ります

募集期間：9月10日（木）まで

募集内容：用紙に「川本町」もしくは「かわもとまち」を書いてください。

これからの川本、大好きな川本をコトバで表そう!

第3弾 マップチャレンジ

住んでいる皆さんだからこそ知っている、川本町の良いところを集めた地図を作ります

募集期間：9月30日（水）まで

募集内容：応募用紙に「川本町の良いところ（場所など）」とその理由を記入してください。写真があれば、添付してください。

みんなで育む、川本町。



川本町では、今年度合併60周年を迎えるにあたり、よりよい川本町を創っていくために3つのチャレンジをスタートしました。

応募BOXは役場窓口・道の駅かわもと・かわもとおとぎ館に設置しています。（ポスターチャレンジは役場庁舎のみです）

家族みんなで各チャレンジにご応募ください。

詳しくはこちらをご覧ください

・各戸にお配りしたチラシ

・川本町のホームページ

・公式Facebook [カワモトチャレンジ](#) [検索](#)

戦没者等ご遺族の皆さまへ

特別弔慰金支給

戦後70周年にあたり、戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国がご遺族に特別弔慰金（記名国債）を支給します。

■支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に次の順番による先順位のご遺族一人に支給します。

- ① 平成27年4月1日までに戦傷者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- ② 戦没者等の子の方
- ③ 戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

（戦没者等の死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより順番が入れ替わります。）

- ④ 上記①から③以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）

（戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。）

■支給内容

額面25万円 5年償還の記名国債

■請求期間

平成30年4月2日まで
（請求期間を過ぎると受けることができなくなります。）

■請求窓口

川本町役場町民生活課環境生活係
☎0855-7210632

屋外広告物の申請 貼り紙・立て看板・広告塔等

屋外に看板やポスターを設置する場合は、事前に市町村の許可が必要です。川本町では、島根県屋外広告物条例を設置基準としています。

■注意が必要です

- ・ 広告物の種類に応じて、面積や高さの基準があります
- ・ 破損したものや倒壊の恐れのあるものは設置できません

■お願い

- ・ 設置工事は、島根県知事登録業者に発注をお願いします
- ・ 設置後は、良好な状態で管理してください
- ・ 必要なくなった広告物は、速やかに撤去してください

■問い合わせ・申請窓口

川本町役場地域整備課
☎0855-7210637

難病相談 神経内科医担当

難病でお困りの方に対して、神経内科の専門医による個別相談を行います。

■日時

9月14日（月）午後1時～4時

■場所

すこやかセンターかわもと

■医師

島根県立大学（出雲キャンパス）
神経内科 山下 一也 先生

■料金

無料

■申込締切

9月7日（月）

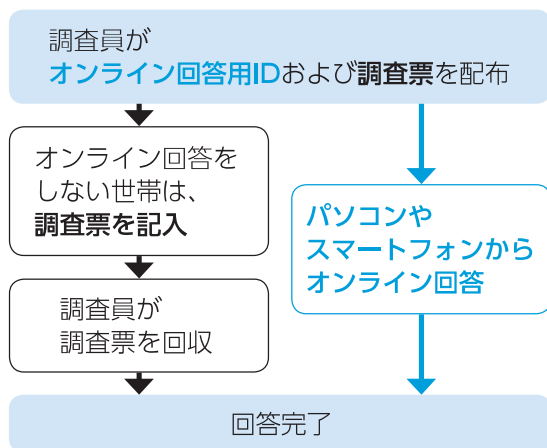
■問い合わせ・申込み

・ 県保健所 医事・難病支援課
☎0854-8419826
・ 川本町役場 健康福祉課
☎0855-7210633

国勢調査2025 スマート国勢調査！ 平成27年国勢調査を実施します

- 国勢調査は、平成27年10月1日現在、日本に住んでいる全ての人および世帯が対象です。
- 今回の調査から、インターネットを使ってオンライン回答ができるようになりました。
- インターネットで回答しない世帯は、配布した紙の調査票で回答をお願いします。記入した紙の調査票は、調査員に直接提出してください。

■調査の流れ



● お問い合わせ
川本町役場総務財政課
☎0855-7210631

JR三江線 四季の風景フォトコンテスト

- ▽テーマ
三江線沿線の四季折々の風景
- ▽撮影対象
車両や施設などを含む沿線の風景
- ▽応募期間
平成28年2月29日(月) 必着
- ▽応募方法
未発表作品/4切(ワイド可)のカ
ラープリント/額装、合成写真、組写
真、規定外のサイズ不可/応募票に必
要事項を記入の上、応募作品裏面に貼
付/肖像権等の処理済みのもの
- ▽応募票
ホームページからダウンロード
- ▽表彰
・最優秀賞 1点
(特産品3万円相当、オリジナル駅
名板キーホルダー10駅)
・優秀賞 3点
(特産品2万円相当、オリジナル駅
名板キーホルダー10駅)
・特別賞 5点
(特産品1万円相当、オリジナル駅
名板キーホルダー6駅)
・入選 21点
(特産品5千円相当、オリジナル駅
名板キーホルダー6駅)
・参加賞 入賞者以外
(オリジナル駅名板キーホルダー1駅)
▽作品の取り扱い
返却はいたしません/著作権は当会に

帰属します。(詳細ホームページ参照)
▽応募・問い合わせ
〒696-1000-1
川本町大字川本332-15
三江線活性化協議会
☎0855-7210015

JR三江線 全線開通40周年記念事業

- 8月30日と31日は、列車に向かって
手を振り、喜びやおもてなしの気持ち
を伝えましょう。
- ▽三江線まつり・記念式典・行事
・日時 8月30日(日)
まつり 午前11時～午後2時
式典・行事 午後0時20分～午後1時29分
- ・場所 美郷町
浜原隣保館・浜原駅他
- ・内容 ミニSL列車乗車体験、鉄道
クイズ大会、ミニ産直市他
- ▽記念列車「江の川号」運行
・日時 8月30日(日)
江津駅午前9時47分発
▽問い合わせ
三江線活性化協議会
☎0855-7210015

老人の日・老人週間 県立8施設無料開放

9月15日(火)から21日(月)は「老
人の日・老人週間」です。県内8施設

の入館料が無料になります。

- ▽対象者 年内に65歳以上となる方
(昭和25年12月31日以前に生まれた方)
- ▽利用方法 入館する際に申告
※運転免許証や健康保険証など年齢
が確認できる物を持参
- ▽対象施設
- ①島根県立美術館(松江市)
☎0852-5514700
- ②島根県立八雲立つ風土記の丘展示
学習館(松江市)
☎0852-2312485
- ③花ふれあい公園「しまね花の郷」
(出雲市)
☎0853-2011187
- ④島根県立古代出雲歴史博物館
(出雲市)
☎0853-5318600
- ⑤島根県立宍道湖自然館ゴビウス
(出雲市)
☎0853-6317100
- ⑥島根県立三瓶自然館サヒメル・三
瓶小豆原埋没林公園(大田市)
☎0854-8610500
- ⑦島根県立しまね海洋館アクアス
(浜田市・江津市)
☎0855-2813900
- ⑧島根県立石見美術館(益田市)
☎0856-3111860

※9月15日(火)は各施設休館です。
ただし、③と⑥の三瓶小豆原埋没
林公園は無休です。

広告

島根県弁護士会所属

弁護士法人

山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております

★交通事故の相談は平日でも初回無料です。

お電話でのご予約が必要です。

(相談料) 平日有料 60分まで6,000円(税別)

(相談内容) ○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと
○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般

R9 ●ローソン

山陰リーガル
クリニック
大田事務所

一畑
トラベル

大田市長久町長久口307番地5
(駐車場有り)

TEL 0854-83-7780

FAX 0854-83-7781

http://www.sanin-lc.jp

広告

登記相談

(相続・売買・贈与・抵当権など)

★日時 毎週・日曜日 午前10時～午後1時

★場所 川本町笹畑 藤音宅
(笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
お気軽にご相談ください。)

★担当 江津市都野津町2322番地20

島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛

電話 (0855) 53-0294

携帯 090-9062-3496

くらしの情報カレンダー 9月

日	月	火	水	木	金	土
30 ⑤島根中央高校学園祭 (文化祭) ☀ひだまりサロン (10:00~12:00) ☒三上医院、加藤病院	31 ⑤島根中央高校学園祭 (体育祭)	1 (会館休館日)	2 ☀キッズ☆アトリエ (4~6年) 16:00~17:00 ♥ストレッチ・ヨガ (すこやかセンター)	3 ☀親子うんどう教室 10:00~11:30 ♥断酒会(すこやかセンター) 19:00~21:00 ⑥資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ(A地域) ⑥資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ(B地域)	4 ☀キッズ☆トレーニング (1~3年) 16:00~17:00 ⑥資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ(A地域)	5 ♥楽運教室 10:00~11:30 (すこやかセンター) ◇あおぞら図書館 11:00~14:00 (悠邑ふるさと会館入り口) ⑤川本中学校体育祭
6 ☒星ヶ丘クリニック、大隅医院	7 ☀キッズ☆キッチン(3・4年) 15:30~17:00 ⑥資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ(C地域)	8 (会館休館日) ♥健康相談・おでかけぶっく んデー (北公民館 9:30~10:30) (親和集会所 10:45~11:15) (西公民館 13:30~14:00)	9 ☀あそびのひろば&ミニ読書会 10:00~11:30 ♥ストレッチ・ヨガ (すこやかセンター)	10 ☒田窪自治会館 9:00~10:00 芋畑集会所 11:00~12:00 ◇あおぞら図書館 11:00~14:00 (悠邑ふるさと会館入り口) ☀キッズ☆スタジアム(1~3年) 16:00~17:00	11	12 ⑤川本小学校運動会 ♥楽運教室 10:00~11:30 (すこやかセンター)
13 ◇あおぞら図書館 11:00~14:00 (悠邑ふるさと会館入り口) ☒呂智病院、天川クリニック	14 ♥難病相談13:00~16:00 (すこやかセンター) ☀キッズ☆キッチン(5・6年) 15:30~17:00	15 (会館休館日) ■献血 インフォメーションかわもと 9:30~10:30 川本警察署 11:30~12:40 川本合同庁舎 14:10~16:30	16 ⑤川本中学校修学旅行 ☀あそびのひろば 10:00~11:30 ♥ストレッチ・ヨガ (すこやかセンター)	17 ⑤川本中学校修学旅行 ☀親子わくわくデー フットセラピー 10:00~11:30 ♥子宮頸がん検診 (西公民館、川本公園管理棟、朝霧館) ◇あおぞら図書館11:00~14:00 (悠邑ふるさと会館入り口) ■悠々大学(ニュースポーツ大会)	18 ⑤川本中学校修学旅行 ♥子宮頸がん検診 (すこやかセンター、北公民館) ☀キッズ☆トレーニング (4~6年) 16:00~17:00	19 ■食育の日 ♥楽運教室 10:00~11:30 (すこやかセンター) ◇あおぞら図書館 11:00~14:00 (悠邑ふるさと会館入り口)
20 ■しまね家庭の日 ♪自衛隊コンサート ☒呂智病院、加藤病院	21 ■敬老の日 ☒呂智病院、波多野診療所	22 (会館休館日) ■国民の休日 ☒河野医院、加藤病院	23 ■秋分の日 ☒呂智病院、加藤病院	24 ◇あおぞら図書館 11:00~14:00 (悠邑ふるさと会館入り口)	25 ♥妊婦・乳幼児相談 10:00~11:00 成人健康相談 11:00~11:30 (すこやかセンター)	26 ♥楽運教室 10:00~11:30 (すこやかセンター)
27 ■呂智郡地域対抗陸上大会 ♪神楽共演大会 ☀ひだまりサロン(10:00~12:00) ◇あおぞら図書館11:00~14:00 (悠邑ふるさと会館入り口) ☒呂智病院、加藤病院	28	29 (会館休館日)	30 ☀あそびのひろば&ミニ読書会 10:00~11:30 ◇あおぞら図書館 11:00~14:00 (悠邑ふるさと会館入り口) ♥ストレッチ・ヨガ (すこやかセンター)	かわもと図書館休館 8月31日(月)~10月14日(水)		

〔8月の納税〕

- ◆町県民税 ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

〔9月の納税〕

- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

⑤：学校行事関係

- ☒：ドクターカー
- ☀：サポセン行事(子育てサポートセンター)
- ♥：健康相談・検診(健康福祉課)
- ◇：図書館関係
- ♪：悠邑ふるさと会館行事
- ：一般行事 ◎：保育所行事
- ☒：休日診療情報(10:00~16:00)

⑥：ゴミ収集

- A地域(木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)
- B地域(因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)
- C地域(西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)
- [燃えるごみの収集日] 毎週火曜日・金曜日(町内全域)
- [ペットボトルの収集日] 毎月第1・3水曜日(町内全域)
- [容器包装プラスチックの収集日] 毎週木曜日(町内全域)
- [容器包装 紙の収集日] 毎月第2・4水曜日(町内全域)

9月は「がん征圧月間」です
 9月10日~16日まで
 「自死予防週間」です

まちの歳時記

—file 24—

広報かわもと 8月 No.532
平成27年8月20日発行

発行／川本町役場 編集／まちづくり推進課
〒696-8501 島根県邑智郡川本大字川本545番地1
ホームページアドレス <http://www.town.shimane-kawamoto.jp/>

この広報紙は環境にやさしい再生紙と大豆インキを使用しています。
TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
Eメールアドレス kawamoto@kawamoto-town.jp

川本町合併60周年を記念して、例年より200発多い花火が打ち上げられました。
photo: 2015.7.25



開催にあたり、多くの皆さまからご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

合併60周年記念
ええなあまつりかわもと



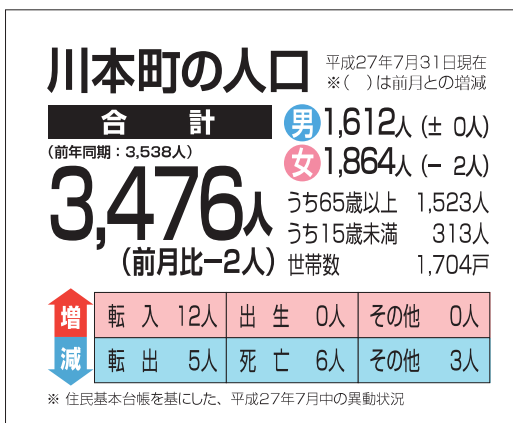
今年6月に開催されたロータリーサンパウロ国際大会に参加した中島さん（写真左）

中島さんと川本町とのつながりは、高校時代になります。美郷町粕淵出身の中島さんが、高校進学の際に選んだのが川本高校でした。昭和41年の卒業まで、毎日三江線で通われたそうです。
当時は、1学年に普通科4クラス、商業科2クラス、教室の前から後ろまで机がびっしりと埋まるほどの生徒数。町の中には映画館もあるような賑やかな時代だったそうです。
高校卒業後は、広島市内の会社に就職。その後、呉服店を創業し、現在は三次市内の奥田元宋・小由女美術館や三次ワイナリーの近くに数奇屋造りの店舗を構え営業しておられます。ここまでこられたのも、高校時代に築いた人間関係や過ごした時間が、とても大きく影響し、川本高校には今でも感謝しているそうです。

こんにちは！ 川本町応援大使です!!

中島 諭さん（河田屋 代表取締役）

応援大使としては、遠方より来店されるお客様やフェイスブックを通じて川本町の魅力を伝えてくださっています。所属しているロータリークラブの国際大会でも、原爆資料館のことを伝えるため、外国の人を惹きつける役割として着物を一緒に展示したブースで、応援大使の名刺を交換し川本町の名を世界へ発信してくださっています。
中島さんに川本町に期待することや、うと、「自然環境が良い町に、高級老人ホームを誘致してはどうでしょうか」とおっしゃっていました。



編集後記

夏休みが、終わりを迎えます。私が住んでいる地区でも、親戚や子どもたちが帰省し、にぎやかな声が響いていました。お盆には、成人式や同窓会が開かれ、久しぶりの再会に時間を忘れ話が弾んだ人々たちも多かったようです。私も懐かしい顔に出会え、明日へのエネルギーをもらいました。(s)